

OGSS (Ver.1.0.1.4) の基本的な使い方 ①

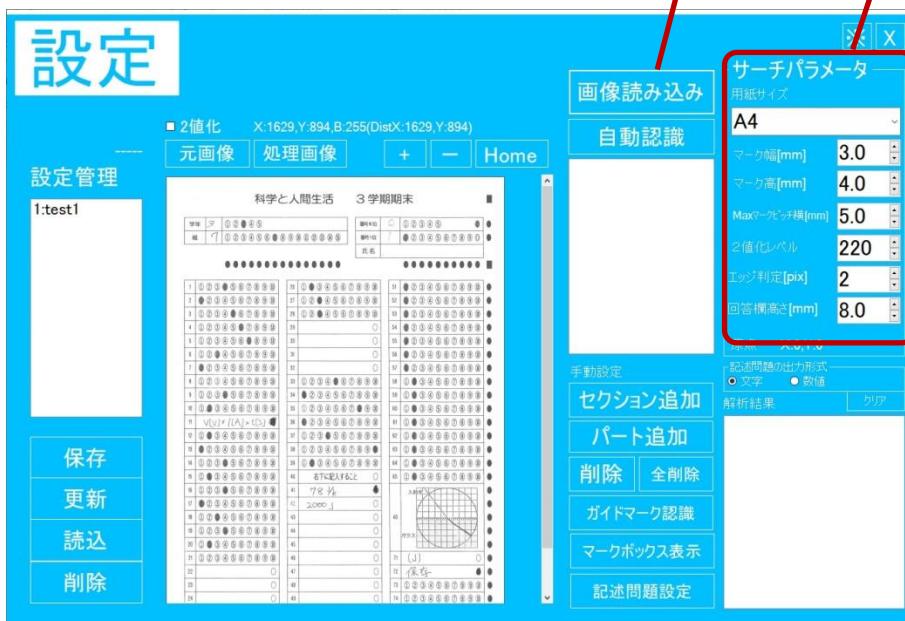


① 読み込む画像を選択します

読み込むフォルダ内のどれか1枚を選択すれば大丈夫です

② サーチパラメータを変更します

サンプルの画像を使うのであれば、画像の通り入力すれば大丈夫です



サーチパラメータについて

実際に印刷した解答シートのガイドマークの大きさを定規などを使って実測した数値 (mm) を入力します。

- ・マーク幅は左図の①の長さ
- ・マーク高は左図の②の長さ
- ・Maxマークピッチ幅は③の長さ
パートの自動判定に使います。
正確には解答シートの全てのパートを比較して、ガイドマーク同士の距離の最も長いパートの値を入力します。
もし、パートがおかしい場合、実測値より少し大きめの数値を入れてみてください。
- ・解答欄の高さは④の長さ
記述問題採点で使います。
記述問題がない場合は気にする必要はありません。

解答シート右上の拡大

③ 【自動認識】 ボタンをクリックします

OGSSが画像解析を行い、セクション、パートを自動で認識します。問題の順番や、マークする位置等も自動で認識します。

自動ボタンをクリックした後、【ガイドマーク認識】をクリック後に【マークボックス表示】をクリックしてみてください。



手でセクションやパートの設定ができます。自動認識が上手くいかない時に試してください。

画像の赤枠や黄色の枠をドラッグすることで範囲を調整することができます。

⑤ 記述問題設定

記述問題があり、画像切り抜き採点を行う場合に設定します。記述問題がない場合は何もなくて構いません。

細かい設定方法は別紙で説明します。

⑥ 認識したエリア情報などを保存します

現在のセクション、エリア情報などを保存します。この情報を基に解答シートの読取を行います。

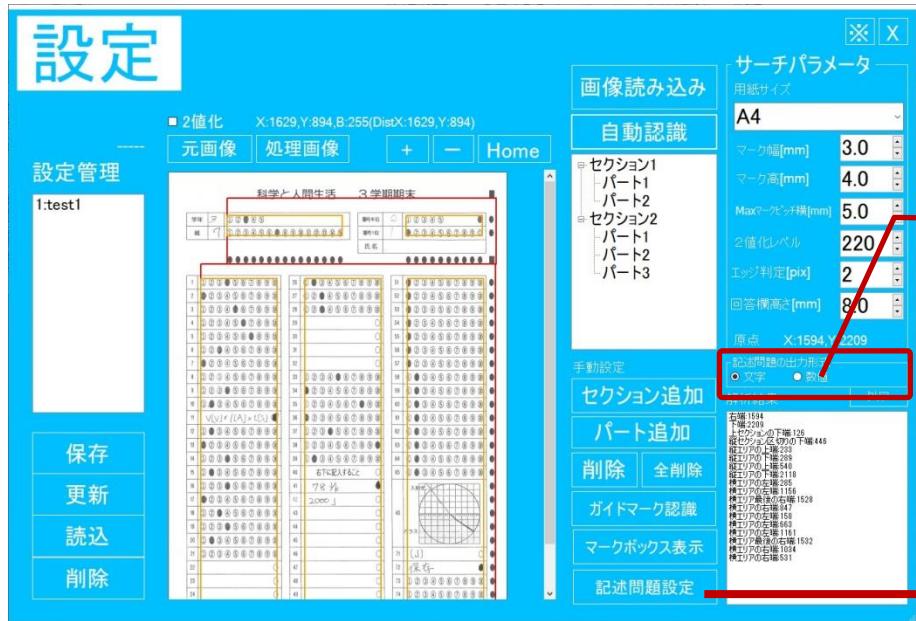
名前の入力が求められますが、任意で構いません。

保存が終わったら、【設定】画面は終了し、スタート画面から【読取】画面を開いてください。

OGSS (Ver.1.0.1.4) の基本的な使い方 ②

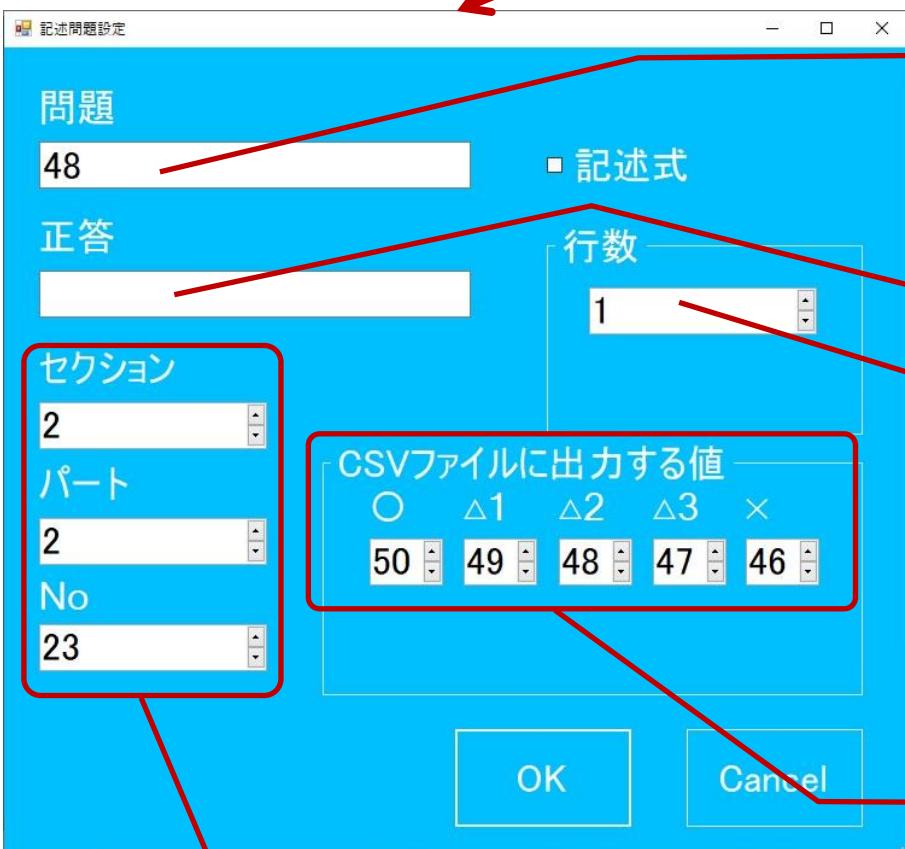
記述問題採点設定の方法

(記述問題がない場合は設定の費用はありません)



① 記述問題の出力形式

csvファイルに出力する値を設定します。
文字・・・○、△1、△2、△3、×で出力されます。
数値・・・詳細設定で決定した数字を出力します。
数値は0~50の値で任意に設定できます。



② 問題の名前を入力します

必ず入力する必要があります。
ユーザー判別用ですので、名前は任意で構いません。問題番号の入力がオススメです。

③ 正答を入力します

任意で入力します。空欄でも構いません。
後の採点画面でここで入力した正答が表示されます。

④ 行数

解答欄が複数行にまたがる場合に、解答欄の行数を入力します。
通常は1行です。

⑤ CSVファイルに出力する値

設定画面の①記述問題の出力形式で【数値】を選択しているとこの値を出力します。

【文字】を選択している場合は関係しません。

【Tab】キーでカーソル移動できます。

⑥ セクション、パート、ナンバーの設定

システム認識用の設定なので正確に入力する必要があります。
記述問題のセクション、パート、ナンバーを入力します。

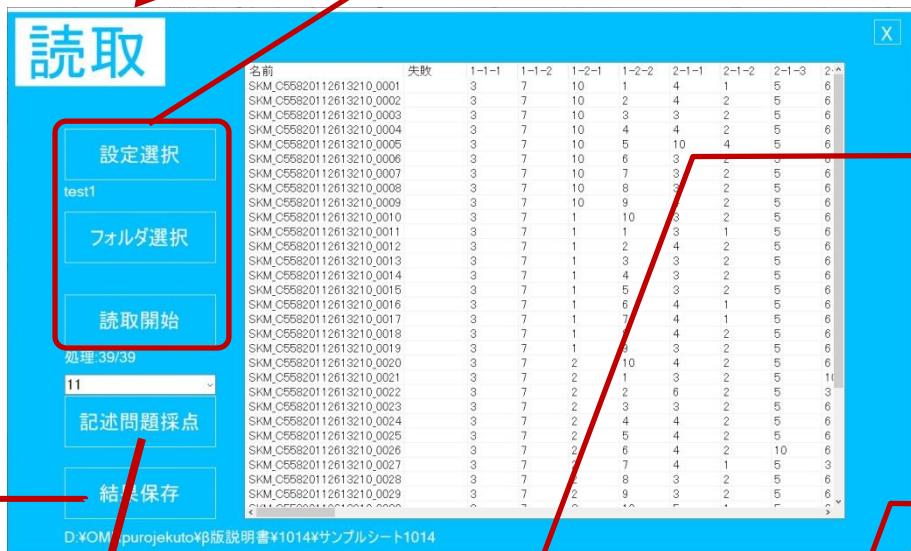
特にナンバーは各パートの最初を1番と数えるので注意してください。

例) 問題26はセクション2、パート2、1番目の問題
問題48はセクション2、パート2、23番目の問題

OGSS (Ver.1.0.1.4) の基本的な使い方 ③

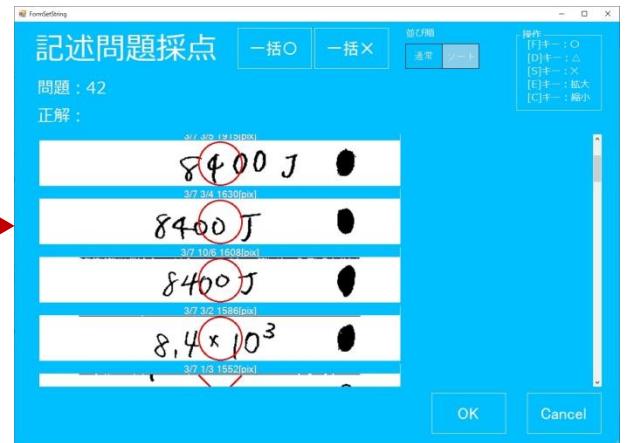


① 画像ファイルを読み込み、CSVファイルで出力
上から順にクリックしていきます。
設定選択・・・設定メニューで保存した設定を選択します
フォルダ選択・・・読み込むフォルダを選択
読取開始・・・上記終了後、クリック
(画像は読取終了後のもの)



② 一括〇×、ソート
一括〇×・・・全てを〇または×にします。正答率に応じて活用してください。
ソート・・・空欄のものを下にします(黒ピクセルの多いものを上位に持って行きます)。空欄解答を効率よく×にできます。

③ キー操作の説明
マウスクリックでも〇×できますが、キーボード操作の方が効率的です。矢印キーで答案を選択、各キーで〇×を付けられます。
画像が見つらい場合、拡大(Eキー)、縮小(Cキー)もできます。適宜活用して下さい。



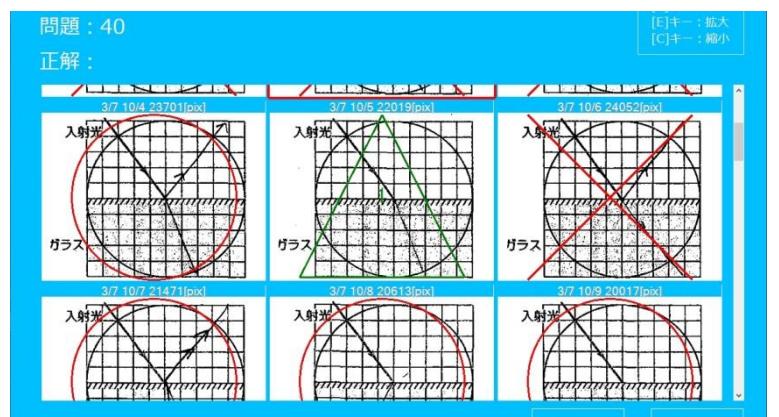
【E】キーで拡大表示したもの

④ 結果保存

記述問題採点后、CSVファイルに保存します。

※注意

採点機能はついていません。出力されるデータはあくまで、設問に対する解答をデータ化したものです。採点は別途エクセルファイルを作成し、CSVファイルを取り込む必要があります。今後、採点機能を予定です。



複数行にまたがる場合の表示(5行)